



「法隆寺考古資料」より抜粋 飛鳥～江戸時代の食器

は、法隆寺に残る土器、木器、金属器等の考古資料を発掘品、保管品を含めて掲載、解説した『法隆寺考古資料』が刊行されます。『法隆寺古絵図集』は平城宮跡発掘調査部史料調査室が編集にあたりました。また、『法隆寺考古資料』は、平城宮跡発掘調査部考古第一調査室と第二調査室が整理をすすめ、後者が編集を担当しました。編集・刊行にあたっては、法隆寺に多大のご協力をたまわりましたことに謝意を表します。 (平城宮跡発掘調査部)

▲ 『法隆寺古絵図集』『法隆寺考古資料』

『法隆寺の至寶』の一環として編集を開始しながら、諸般の事情により刊行に至らなかったものが、当研究所の史料として公刊されつつあります。昨年11月には、法隆寺にさまざまな経緯で伝来した中世から近代の指図・絵図269点を図版で紹介する『法隆寺古絵図集』が刊行されました。続いて今年3月に